

## Case1

ちゃんと見ていてくれる。

出産・育児に伴い一度退職した塩

田恵子さんは、スタッフ不足で困っている会社の要請に応え、パートとして復帰しました。契約が違つても甘えず真っ直ぐ仕事に取り組む姿が評価され、会社は遅番勤務のない

古澤都由子さんから「この仕事

は人を大事にしなければダメ。

子どもが小さい今は、家族を

大事にする時期」とアドバイスを受けました。その

後も「いざという時

は家庭を選

ぶと決め

ておけば、

なんとか

なるから」

と力強い後押しが。

そんな古澤さんは塩田さ

んにとつて「あこがれの存在」。入社

した頃からの上司で、こちらから相

談しなくとも「何で悩んでいるのか

察してくれるスゴイ人」。一方古澤

さんは「何に悩んでいるのかはわか

つていていい。でも本人の結論を見た

いこともあるので、助けるかどうか

はその時の判断」と。「そう、コワい

んですよ。調子がいいと思っていた

のに『中身がスカスカになつてるわ

よ』と言われたこともあります」と

塩田さん。あまり考えを詰めずに相

談すると「もつと考えて」と見抜かれるそう。自分が施設長になり、予

が食い違つたり」。そんな時、上司の

算や会員の管理、人材育成など責任を持たされようになり、あらためてそのすごさを実感しているそうです。

「古澤さんは、私が迷

つている時に背中を押

してくれる存在」と。施

設長になる時も『人が大

好き、仕事が好きとい

う古澤さんの一言

が決め手になりました。

「ちゃんと見ていてくれる人がいると感じます」。

塩田さんは今「異業種の

人との交流は、いろんな

ことを吸収してひと回

り大きくなれる」という

古澤さんの勧めで、ふく

い女性ネットにも参加

しています。



塩田 恵子さん  
しおた けいこ

新田塚スイミングスクール施設長  
スイミング・インストラクターとして  
同スクールに入り、以来24年間スイミング一筋。  
5年前から、施設管理と社員・パート25名の育成・  
管理をまかされている。既婚・子どももあり44歳。



古澤 都由子さん  
ふるさわ つゆこ

福井コミュニティスポーツセンター常務取締役  
新田塚スイミングスクールを含む複数のスポーツ  
施設を統括する立場にある。元インストラクターで、  
スクール創設の頃からの生え抜き。55歳。

ている企業もあります。でも、社内に女性の先輩がいないなど、場合によっては理想のメンターに巡り会えない人も少なくありません。メンターは、メンティにとって信頼がおけるかどうかが大事なのです。社外の人間でもかまわないので目標となるような人やメンターを見つけましょう。

当センターでは、今の働き方に関する不安解消や、一歩前に踏み出すための支援をするキャリア相談、情報提供・関連図書の貸出し・講座などを通じて、メンターの役割を果たしています。気軽に足を運んでください。勉強会やイベントなど社外の人との交流の場を作っていますので、良きメンターとの出会いもあるかもしれません。

仕事の壁、どう乗り越えていますか?  
責任を持って働き続けていれば、  
課題に直面して悩むのは当たり前のことで、  
ひとりで考え込みます、周囲に目を向けてみましょう。  
助けてくれる人や参考になる行動など、  
問題解決のヒントは必ず見つかります。

## 働く女性へのヒント!

# “頼れる人”の存在が

### Case2

## 能力というより キャリアの差。

きても、尋ねられる人がいない状態でした。「手探りの毎日でしたが、私は上司に恵まれてラッキーでした」。

現在の総務部長は、知識も経験も豊富で、人間的にも信頼できる人。自分でなんとかしていく状況は変わ



平馬 優子さん  
へいま ゆうこ

サカイオーベックス総務部係長  
平成10年入社。工場の現場を半年経験した後、総務部へ。労務庶務全般に携わり、現在は人事、労務を担当。既婚、33歳。

工場など関連施設約500人の社員を統括する本社総務部。平馬優子さんは11年前、ちょうど退職する受付の女性の後に配属されました。「担当は1人だけ、部内に経験者もおらず、分からままやっていました」。それ以降も人事、広報、庶務など担当が替わるたびに、前任者は退社や異動。わずかな引き継ぎ期間のみで、いざ仕事に入り問題が出て

れど、折々のアドバイスにうながされ、励まされ、結婚など乗り越えて「うるさかつたと思ひますよ」と、笑う平馬さん。「でも最近、『仕事のできるできないは、

3年前、平馬さんの総務部に本島章子さんが配属になりました。「本島さんを見ていて、同じ仕事を経験しただけに『私ならこうするのに』と気になることも多くて…」と平馬さん。一方本島さんは、頼れる先輩の存在が大きかったと言います。電話応対から給与計算まで、イチから尋ねたそう。「こちらを気遣ってくれる雰囲気があって、何でも聞きやすく、細かな気配りもしてくださるので、本当にありがたかったです」



本島 章子さん  
ほんしま あきこ

サカイオーベックス総務部  
平成18年入社。1年間工場勤務を経て総務部へ。主に給与計算を担当。25歳。

わかりました。後輩を持つてみて、自分と同じことを相手に求めてはいけないのだと気がつきました」。また平馬さんは、ふくい女性ネットで同じ職種の人と情報交換できたことが、大きな収穫だったと言います。今年から会社の配慮で、本島さんと2人で参加するそうです。

と振り返ります。

気軽に聞ける先輩がいる本島さんに対しては、仕事がわかるだけについ口出しして「うるさかつたと思ひますよ」と、笑う平馬さん。「でも最近、『仕事のできるできないは、

### 自分を導いてくれる「メンター」の重要性

「メンター」とは「優れた指導者。仕事やキャリアのお手本となり、全面的に自分の味方となってくれて頼れる人」のこと。仕事で迷ったときに相談に乗ってくれるだけでなく、人生の先輩として生き方のモデルにもなってくれる存在です。頼る側は「メンティ」と呼びます。

メンターはメンティにとっての上司・先輩が多く、メンターを制度として採用し



# 後輩たちに大切なものを伝えていくこと。

32年前に「女性の多い職場はいや、結婚しても仕事はしたい」と入社した加藤晶子さん。当時配属された部署には、女性は1人。顧客のニーズに応じて製品の受注から仕入れ・発送までが仕事。「入社2、3年目だったか、初めて客先担当を言われた時に責任の大きい仕事に『とても私は

長には影響を受けたと言います。  
「この方は女性ならではの気配りや判断があり、さらに『自分ばかりでなくお互に会社の利益を』という方」。お互い既婚で子どもがいるなど共通する部分もあり、

20年近い付き合いの間には仕事や家庭、人生設計まで語り合う

関係になつたそ。

6年前に入社した笠松尚子さんは、外国で勤務していた経験があり、日本とは違う常識や感覚に、最初は本人も周囲もとまどつたと言います。しかし当時上司だった加藤さんは、笠松さんに他の新人にはない魅力を感じたと言います。得意様だけでなく当社を訪れるすべての人と同じように心を込めたあいさつをするなど、会社にとって大切なものをその都度話してきました。細かい指導を素直に笠松さんが受け止めたのは、言われていたことが納得できたことと、加藤さんの「気配り」があつたからだと言います。



**加藤 晶子さん**  
かとう あきこ

新道織維工業 本社工場 工場長  
入社32年。営業畑を一環して歩んできたが、昨年工場長として配置転換があった。肩書きは執行役員。既婚・子どもあり。54歳。

きません」と。しかし社長から励ましの言葉を頂いて、腹を決めて取り組みました。「今考えるに、男女の差なく仕事を任せてくれたということですよね」。その後担当したお得意様で、年上の女性の仕入れ担当部

去年、加藤さんが工場長になつてきません」と。しかし社長から励ましの言葉を頂いて、腹を決めて取り組みました。「今考えるに、男女の差なく仕事を任せてくれたということですよね」。その後担当したお得意

様で、年上の女性の仕入れ担当部

長には影響を受けたと言います。  
「この方は女性ならではの気配りや判断があり、さらに『自

**笠松 尚子さん**  
かさまつ なおこ

新道織維工業 海外事業部リーダー  
大学卒業後タイ、イギリスなどで仕事を経験し、2003年帰国。同年入社した。海外営業を担当。34歳。

## メンタリングの話いろいろ

■メンター：ギリシアの詩人・ホメロスの書いた抒情詩『オデュッセイア』に登場する老賢人「メントル」から来た言葉。

■メンタリング：メンターが若年者や未熟練者（メンティ）と、基本的には1対1で継続的、定期的に交流し、信頼関係をつくりながら、メンティの仕事などを助け、精神的、人間的な支援をすること。特別なテクニックや資格などはない。

■メンター、メンティの位置関係：以下の3通りがあり、メンタリングはこの3つのポジションのすべてを意識した働きかけをすることが重要になる。

- 1.リード・ポジション…メンターが一步先を歩き、リードする関係。導き、模範となり、教えるポジションで「保護する」要素も含む。
- 2.パートナー・ポジション…目標に向かって同列のパートナーとして真横に寄り添うポジション。上下関係を超えた深い信頼があって初めて可能で、「信頼の位置関係」といえる。
- 3.コーチ・ポジション…メンター側は一步引いて、メンティが主役であることを表現するポジション。メンターはコーチ役として、メンティが「自分で考え、決定し、すすむ」よう、相手を観察し最高の力が發揮できるよう、全面的にバックアップする。